

2001年5月15日

データベースサーバ大増強

ハイエンド UNIX サーバ「hp superdome」システム導入

インターネット・トレーディング専門の証券会社ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社（代表取締役：國重惇史、本社：東京都千代田区；以下「DLJディレクト」）は、証券取引インフラの抜本的なパフォーマンス向上と安定性確保のため、データベースサーバの大幅増強を推進いたします。これにより、少なくとも現在の10倍以上のパフォーマンスを確保可能となります。

DLJディレクトでは、今年に入ってから継続して取引件数が増加し続けるとともに、さまざまなサービスを新規にリリースするなど積極的なビジネスを展開しております。それに伴い、適宜関連するシステムを追加して参りましたが、このたび最も根幹を成すデータベースサーバに大幅な投資を行い、抜本的な増強を図るとともに将来に渡る処理余力を存分に確保することといたしました。

今回の大幅な増強にあたり、代表的なUNIXサーバ機を徹底的に比較検討を行った結果、現在、世界最高速と言われる大型UNIXサーバである日本ヒューレットパカード株式会社の「hp superdome」を採用することといたしました。当該機種は、本年1月に出荷を開始したばかりの最新鋭機種で、日本国内において証券会社として初の採用となります。

本システム導入により、CPUも現在保有する8枚から最大64枚まで追加可能となり、メモリも最大256GBまでの確保が可能となります。トータルパフォーマンスは優に10倍を超え、100万口座まで（現在約10万口座）のキャパシティの確保が可能となる見込みです。

DLJディレクトは、1999年3月に設立され、同年6月11日よりサービスを開始した日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。CSFB *direct* Asia Holdings Inc.、三井住友銀行、インターネットイニシアティブ、住友商事、住友生命保険、住友海上火災保険、住友信託銀行が株主となっています。